

平成 24 年 6 月 15 日発行

ゆきつばき通信

第 153 号

大町山岳博物館友の会



【夏のキャンプ】

夜も探検・山の子村キャンプ

今年も昨年に引き続き、山の子村でキャンプです。テントづくりに虫のトラップ、星の観察に夜の探検など、ネイチャーゲームもおこなえながらにぎやかに一晩過ごしたいと思います。



《期 日》 7月 28日(土)～29日(日)

※暴風雨中止・雨天決行(順延はありません)

《対 象》 会員 20名(小学校低学年以下とペットは保護者同伴ください)

《集 合》 28日 14:00 大町山岳博物館(徒歩あるいは乗り合わせて山の子村へ)

《解 散》 29日 11:00頃 同上

《持 ち 物》 長袖長ズボン帽子は必須 寝袋・キャンプマット(お持ちでない方はお申し出ください) 雨具 防寒具 懐中電灯 着替え 米1合 お茶など飲み物 おやつ 食器・コップ 軍手 虫除けスプレー ティッシュ 嗜好品(麦酒 ジュースなど自分の分)

《参 加 費》 一人1,500円(保険500円、食費550円、山の子村管理協力費450円)

小・中学生100円引き 未就学児童200円引き

《申 込 み》 7月20日(金)までに山博友の会事務局へ(Tel/Fax0261-23-6334)

※定員になり次第締め切ります。

※池遊びをしたい方は、濡れても良い靴、着替えを用意してください。山博～山の子村は片道30分くらいです。

※今年も「虫のトラップ」を行います。去年は雨に降られてしまいました。今年はなにかくふうをしましょう。

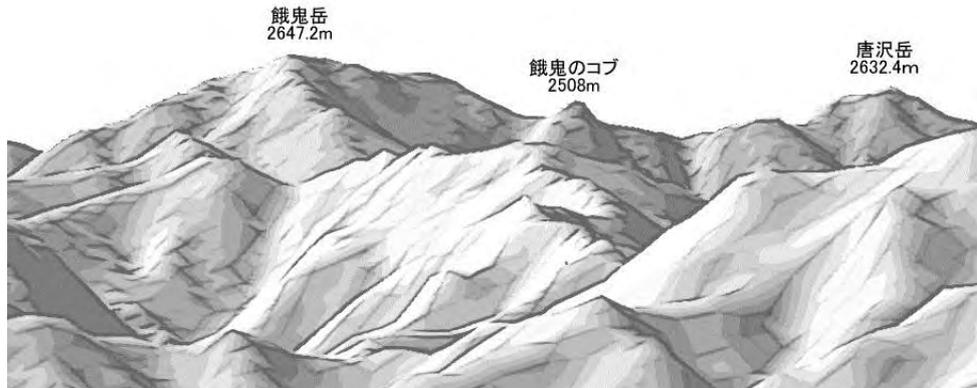
※実施に先立ち、7月22日午前8時より2時間ほど山の子村のキャンプサイト周辺の草刈(要エンジン草刈り機)を行います。お手伝いいただける方は下記(当日連絡先)までご連絡ください。

担当幹事 丸山(優)・横沢・高野 (当日連絡先 090-1217-9197:丸山)

【自然観察登山】

魅惑の餓鬼岳・餓鬼のコブ・唐沢岳

北の安曇野の里からいつも眺められる山です。今回は餓鬼岳の山頂に立って里を見下ろしてみましよう。登山途中の



「紅葉の滝」は迫力があります。大風山の直下はやや急峻で、大風山を越えるとルンルンコースとなり、小屋の手前で「百曲り」というやや急峻な道を登ります。

針葉樹林帯が稜線近くまで迫っていますが、高瀬川をはさんで眺望できる針ノ木岳や烏帽子岳などのロケーションは最高です。餓鬼岳小屋は北アルプスに散在する山小屋の中でも古い時代の姿がそのまま残っている数少ない小屋です。

なお、下見によっては行程等を変更する場合があります、必要に応じて申込者に連絡します。

《期 日》 平成24年9月1日（土）～2日（日）

大雨中止、小雨決行、予備日なし

《対 象》 会員のみ 15名（中学生以上）

《集 合》 9月1日（土）午前6：30 大町市役所駐車場

《コ ー ス》 1日目 白沢三股登山口（7：00）⇒大風山（11：00）⇒餓鬼岳小屋（15：00）その後、夕食前までに餓鬼岳山頂まで行てくることが出来ます。

2日目 当日の体調や天候により2グループに分け、希望のコースを歩きます。天候が悪い場合は小屋で待機し、タイミングを見計らって下山します。

①唐沢岳往復コース 餓鬼岳小屋（6：00）⇒唐沢岳（8：30）⇒餓鬼岳小屋（11：00）

②餓鬼岳周辺散策コース 餓鬼岳周辺散策（～11：00）⇒下山 餓鬼岳小屋（12：00）⇒白沢三股（16：00）

解散は市役所で16：30予定

《持 ち 物》 山小屋1泊2日程度の山行支度、1日目の昼食、水分、雨具、防寒具、帽子、手袋、手ぬぐい、着替え、ザックカバー、ヘッドランプ、レスキューシート、非常食、必要な人は薬

《費用》 ￥11,000（2食付宿泊代、2日目の弁当代、保険、交通費）

《申込み》 8月24日（金）までに友の会事務局へ TEL/FAX0261-23-6334

担当幹事 宮野館長・中畑

【参考】 参加される方から「私はこのコース大丈夫？」という問い合わせがあります。一般的ではありますが下記を参考にしてください。

	★低←必要度→高★★★★★	
爺ヶ岳（扇沢～往復）.....	体力：★★	技術：★★
鹿島槍ヶ岳（赤岩尾根～往復）...	体力：★★★★	技術：★★★
白馬岳（猿倉～往復）.....	体力：★★★★★	技術：★★★
常念岳（常念～燕山荘）.....	体力：★★★★★	技術：★★★
槍ヶ岳（槍沢～往復）.....	体力：★★★★★	技術：★★★★
今回のコース（餓鬼岳往復）.....	体力：★★★★	技術：★★★
	ただし、唐沢岳は	技術：★★★★

【山岳博物館より行事のご案内】

スイス政府観光局・市立大町山岳博物館共同企画展／ユングフラウ鉄道全線開通 100 周年記念

「スイス山岳観光の黄金期と日本人—その魅力と文化を伝えた人々—」

スイス政府観光局との共同企画として、2012年8月のユングフラウ鉄道全線開通100周年を記念した企画展を開催します。登山鉄道の誕生に焦点をあて、山岳観光の国スイスの魅力を写真パネルなどで紹介するとともに、加賀正太郎や榎有恒らスイス・アルプスゆかりの日本人が使った登山用具などを展示し、両国の文化交流の架け橋になった人々を紹介します。

■会 期 平成 24 年 7 月 14 日（土）～10 月 21 日（日）

※会期中、9・10月の月曜日、祝日の翌日は休館。ただし、月曜が祝日の場合は開館し、翌日休館。なお、7・8月は無休

■時 間 午前 9 時～午後 5 時 ※入場は午後 4 時 30 分まで

■会 場 市立大町山岳博物館 特別展示室・ホール

■主 催 スイス政府観光局 市立大町山岳博物館

■関連催し

▼オープニングセレモニー

・日時 7月14日（土）午前8時45分～9時45分

・会場 山岳博物館 玄関ほか（雨天時：講堂ほか）

・内容 オープニング・イベントとして、「アルプホルン・エコー」の皆さんによるアルプホルン演奏をお楽しみいただきます。テープカットなどのセレモニー終了後、企画展の展示見学を行います。

▼ミュージアムトーク

・期日 7月15日（日）、8月11日（土）・18日（土）、9月23日（日）、10月7日（日）・20日（土）

- ・時間 各日とも 1回目・・・午前10時30分～ 2回目・・・午後2時30分～
※各回の所要時間は20分程度、午前・午後とも内容は同じ
- ・会場 山岳博物館 特別展示室・ホール
- ・内容 展示資料をご覧いただきながら、学芸員が企画展の見どころなどをわかりやすくご説明します。

▼ゲストトークショー

- ・日時 9月16日（日）午後1時30分～3時15分
- ・会場 山岳博物館 講堂
- ・内容 企画展の関連催しとして、冒険家でアウトドアメーカー「モンベル」代表の辰野勇さんをゲストにお招きし、アルプス登攀の経験や“第二の故郷”というスイスの魅力などについて、たっぷりとお話しいたします。当日は、素敵なモンベルのアウトドアグッズが当たる抽選会も行います。ぜひご参加ください。

「動物写生画展」

この春に付属園で行なわれた動物写生大会に参加した子どもさんたちの写生画作品、全99点を展示します。ひご覧ください。

- 会 期 平成24年6月23日（土）～7月8日（日）※6月25日（月）は休館
- 時 間 午前9時～午後5時
- 会 場 市立大町山岳博物館 講堂

さんぱく☆ぎゃらリー「アニマルウォッチング」市役所市民ホール

山岳博物館付属園で飼育している動物たちの写真を、それぞれコメントや撮影秘話などとあわせて展示します。どの写真も動物と身近にふれあっている飼育員が撮影したもので、動物たちのいろいろな表情を見ていただくことができます。

- 日 時 6月26日（火）～7月13日（金） 午前9時～午後5時
※期間中、休庁日の土・日曜日は除く。最終日は午後1時まで
- 会 場 市役所本庁1階 市民ホール

ふぞくえん夏のスタンプラリー

付属園を回って、かわいい動物たちのスタンプを集めよう！毎回好評の動物オリジナルスタンプは、飼育員のお兄さん・お姉さんの手作りで、今回も新しく作ります。園内の小さなスタンプ6個を全部集めると、参加記念に特大スタンプを押してもらえます。みんなであってね！

- 日 時 8月1日（水）～19日（日） 午前9時～午後4時30分
- 会 場 山岳博物館 付属園

さんぱくこども夏期だいがく

“せんせいは「信濃木崎夏期大学」で、ぼく、わたしは「さんぱくこども夏期だいがく」で、この夏をすごそう。”

山岳博物館では昨年に引き続き、今年も夏休み中の小学生を対象とした講座を開催します。今回は博物館を飛び出して、市内のフィールドで2日間にわたり2つの催しをおこないます。ぜひ、お友だちやきょうだいを誘って、みんなで参加してね。（参加無料）

■日 時 8月2日（木）・3日（金） 午前9時30分～11時30分

■対象定員 小学生 20人

■申込み 博物館窓口または電話でお申込みください。なお、2日間のうち、興味・関心のある回だけでも参加いただけます。

▼8月2日（木）・・・学芸員隊長といく「おおまちの登山史見て歩き隊」

・集合場所・時間 JR 信濃大町駅となり 駅前広場公園（雨天時は山岳博物館） 午前9時30分

・解散場所・時間 山岳博物館 午前11時30分

・内容 みなさんを「登山史見て歩き隊」の隊員に任命します！任務は、山にまつわる地域の歴史を知って、“山岳文化都市”大町市の魅力を発見することです。当日はウォークラリー形式で、市内に残る登山史など北アルプスの山岳文化ゆかりの場所“山岳文化遺産”を博物館学芸員といっしょに歩いてめぐりましょう。

※当日は大町駅前から本通りを歩いて山岳博物館まで約3kmを歩きます。（雨天時は博物館内でクイズラリー形式の講座をおこないます。）

・服装・持ち物 歩きやすい服装・靴（運動靴など）。帽子、タオル、水筒、筆記用具、雨具（かさなど）、リュックサックなどのカバン

▼8月3日（金）・・・教えて！専門員先生「鉱物のふしぎを調べてみよう」

・集合場所・時間 山岳博物館 午前9時30分

・解散場所・時間 山岳博物館 午前11時30分

・内容 ダイヤモンド、ルビー、サファイア、水晶、塩・・・、これらはみんな鉱物です。私たちの身のまわりには鉱物がいっぱいいます。当日は、岩石のなかから鉱物を取り出したり、ルーペで鉱物をのぞいてみたり、宝石でペンダントをつくってみたりして、鉱物を相手に遊んでみましょう。

夜のミュージアム

毎年夏、安曇野アトライン推進協議会の各加盟館では、「夜のミュージアム」と題し、さまざまな夜間の催しを行っています。今年、山岳博物館では、開館時間を2時間延長し、夜の博物館をお楽しみいただきます。真夏の夜、夕涼みをかねて、ぜひ博物館へ足を運んでください。

■日 時 8月15日（水）～8月18日（土） 午後5時～7時

■会 場 山岳博物館 ※付属園は除く

報 告

【小鳥の声を聞く会】ふくろうプログラム 5月12日 参加者16名（泊14名）

今年は鳥の先生2人が一緒に泊まってくださいました。最初腰原先生から小鳥の声を聞く会の冊子を見ながら一羽一羽を丁寧に説明していただきました。昨年から一年たちましたがこの講義で結構思い出しました。またカラ類の説明を絵を用いて説明してくださいました。鳥羽先生も鳴き方と鳥の名前の由来の関係など面白おかしくお話ししてくださいました。また、ご自分の研究で鳥社会のお話、なぜオスが派手で、メスが地味なのか、托卵など興味深い話をたくさんしていただきました。



今年も子供の参加が一人でちょっとさびしかったけれど、夜は食堂でおいしいお弁当と飲み物で盛り上がりまし

た。途中、晴れてきて土星が見れて歓声をあげました。ラッキーでした。去年より夜更かしは自粛して寝ました。来年は巣作りなど工作やってみたいとの声もありました。

翌日の小鳥の会は申し分ない天気恵まれ、探鳥会を楽しみました。今年は寒さのせいか、出現鳥は少し少なかったようです。



屋久島「縄文杉・宮之浦岳」登山

5月18日～21日

山博60周年記念登山として、平田和文氏の（66日間で100名山達成した人）企画及びガイドの、「平田和文と行く屋久島 縄文杉と宮之浦岳」に友の会として参加した。総勢30名（内 友の会会員15名）

5/18 AM1:00 最初の出発地大町市庁舎を出発、バス⇒飛行機⇒バス⇒ジェット

フォイルを乗り継いで PM1 : 50 屋久島に到着

ひと月 35 日雨が降ると言われる屋久島ですが、この日は気持ちのよい快晴。ここで平田さんと合流し屋久島環境文化センターで迫力ある映像を鑑賞し屋久島を学ぶ。そして、ウィルソン株の複製の見学、屋久鹿も迎えてくれる。明日からの登山の準備のためレンタルショップ・スーパーを回り「縄文の宿まんてん」へ……………。

夕食時に元町長の矢野さん・現地登山ガイドの横田さんを迎え交流を深める。ただ殆どの人が「ウミガメの産卵」見学に出発、しかし、残った数名と平田・矢野・横田さんでよりいっそう交流を深める事ができました。

5/19 AM6 : 30 荒川登山口出発 今日も天気は上々、いざ【縄文杉・宮之浦岳】へ長い長いトロッコ道をひたすら歩く。小杉谷集落跡を過ぎ屋久島の森に入り、三代杉⇒翁杉⇒ウィルソン株⇒大王杉⇒夫婦杉の巨木を通りついに屋久杉の王様、樹齢 7200 年と推定される【縄文杉】に到着、ここまで約 6 時間！後は無人の「新高塚小屋」を目指す。この小屋は定員 40 名なので寝床確保のためガイドの横田さんが先を急ぎ、元気な人も続き何とか全員の寝床確保（全員小屋の中とはいかずテント・ツェルト等を使う）屋久島の森の中での夕餉を楽しみ今日の行程を振り返り明日の天気を願う。

5/19 コースタイム 宮澤会長の記録より

まんてん（宿）5 : 00～～バス（車内で朝食の人も）～～6 : 05 荒川登山口
6 : 27⇒⇒7 : 20 小杉谷集落跡（朝食）7 : 35⇒⇒8 : 12 トイレ休憩 8 : 35⇒⇒
9 : 20 軌道終点大株歩道入口 9 : 40⇒⇒10 : 30 ウィルソン株 10 : 45⇒⇒11 : 30 休憩
11 : 42⇒⇒12 : 40 縄文杉 12 : 48⇒⇒12 : 50 縄文杉上部で昼食 13 : 15⇒⇒小屋の場所
取りのため先発⇒⇒13 : 17 高塚小屋⇒⇒14 : 05 新高塚小屋 小屋は満員で何とか 15
名と廊下部で 8 名確保。テント・ツェルト・木の洞等で 8 名。15 : 30 頃より晩餐会開催。
夜半より雨になり、屋外組みは午前 1 時頃 2 名を除き小屋に避難。

5/20 AM6 : 00 小屋を出発 早朝から激しい風雨、宮之浦岳登山は断念し往路を下山することに決定。立ち止まっていると寒いのであまり休憩もせず黙々と慎重に歩を進める。

今日も登ってくる人は多くすれ違いに時間がかかるが、昼には荒川登山口に到着。ずぶ濡れのため宿に帰り温泉に……との意見も出たが、予定どうり島内観光することに決定。2 台のバスで、千尋（せんびろ）の滝⇒湯泊温泉（海に面した露天風呂）⇒中間ガジュマル⇒日本の滝 100 選の大川（おおこ）の滝⇒西部林道⇒いなか浜等を回り宿へ……夕食時に参加者全員の自己紹介をして交流を深める。

5/20 コースタイム 宮澤会長の記録より

4 : 30 起床 出発準備 朝食 新高塚小屋にて下山を決める
新高塚小屋発 5 : 55⇒⇒6 : 00 宮野館長に㊦⇒⇒7 : 04 高塚小屋⇒⇒7 : 12 昨日の昼食
場所近くの東屋（自宅に㊦）⇒⇒7 : 18 縄文杉 7 : 34⇒⇒8 : 05 夫婦杉⇒⇒8 : 54 ウィ
ルソン株 9 : 06⇒⇒9 : 35 大株歩道入口（遅れていたなので休憩無）⇒⇒ひたすら歩く⇒
⇒11 : 25 小杉谷集落跡手前のトイレ休憩 11 : 35⇒⇒12 : 55 荒川登山口（ひざが痛く、

負傷した太田さんと最後尾を歩く) 13:10～～中型バスで島を1周する
13:45 屋久杉自然館でうどん食べる (鹿に食料とられ始めての食事)
14:35 千尋の滝 14:50～～15:15 湯泊温泉 15:40～～15:50 中間ガジュマル 16:
05～～16:20 大川の滝 16:42～～西部林道 (屋久鹿、屋久猿が多い) ～～17:22 屋
久島灯台～～17:35 永田いなか浜 (ウミガメ産卵地) 17:40～～レンタルショップ返
却～～まんてん (宿)

5/21 AM7:20 頃 もう一つの楽しみ《金環日食》の日 しかし厚い雲に覆われ雨も降り、諦めかけた時誰かの見える！との声慌てて外へ飛び出し空を見れば《金環日食》数秒の間でしたがしっかりと見えました。(写真は撮り忘れたため同行の高山さんの写真)

AM12:00 屋久島を出発 一路信州へほぼ予定通り 5/22AM1:00 大町着 この行事のメインであった宮之浦岳には、天候不良のため断念したがそれでも十分に屋久島を楽しむことができ、素敵な人達にも出逢え満足度まんてんの4日間でした。



後記

60周年記念登山「縄文杉・宮之浦岳」を、何らかの形で記録に残そうとの意見があり、6/10(日)に参加者有志が集まり話し合い、参加者全員から感想文を書いていただき冊子を作成することになりました。できれば9月頃までに完成できるように予定しています。(川崎 記)

喫茶売店「こまくさ」より ご案内

故柳澤昭夫前館長の山の絵を、奥様のご好意により販売いたしております。最後の機会かも知れませんので、ご高覧のほどご案内申し上げます。

パステル画 (12,000円～) 8点 油彩6号 (21,000円)
鹿島槍・剣岳・槍ヶ岳・有明山などです。

会員の方には、各1,000円引かせていただきます。

平成 24 年 6 月の営業は、水～日です。月・火はお休です。

仙波 美代子

ボランティアサークルより

平成 24 年度の活動が始まりました。博物館事業に協力しながら学び、気づきあい、楽しみながらボランティアに参加出来ればと考えております。

【平成 24 年度活動予定】

1.環境整備

昨年秋から始まった活動です。

◎その 1：みんなで造る友の会植物園づくり・・・湿地の植物中心に植えて管理しています。除草、植え替え等が主な作業です。

◎その 2：2 階のテラスを花で飾ろう！・・・来館者が見て好感のもてる草花を植えたたいと願っています。テラスに似合う植物ありましたら紹介して下さい。

4 月から 10 月まで毎月 1 回、日曜日、午前 9 時 30 分から 1～2 時間作業を以下の通り予定しています。どなたでも参加出来ます。ボランティア保険に加入する必要がありますので、初めての方は事前に博物館までご連絡下さい。

内 容	月/日/曜/時間～	月/日/曜/時間～	月/日/曜/時間～	月/日/曜/時間～
環境整備	7/8/日/9：30～	8/5/日/9：30～	9/9/日/9：30～	10/14/日/9：30～

2.こども夏期大学への協力

8 月 1 日～9 日まで小学生を対象に学芸員が中心になり様々な企画が予定されています。こども達の見守隊として協力します。時間はいずれも午前 9 時 30 分～11 時 30 分です。

3.その他

7 月 14 日から企画展「ユングフラウ鉄道」が始まります。昨年同様に企画展等への協力を予定しています。

**** 4 月～活動報告 ****

◎サクラソウ関係＝4 月 22 日花芽の付き始めたポットの除草をして、大町駅前展示に備えました。5 月 6



日博物館から大町駅前に鉢の移動、5月27日大町駅から博物館に鉢を戻しました。

展示期間中雨天以外は毎日、1日2回の灌水を学芸員が中心に行いました。ボランティアで3日間協力しました。延30名近くの参加協力がありました。駅前を通る方々から「綺麗だったね、毎日見に来ていたよ、もう片つけてしまうのかい、まだ綺麗なのに、さみしいなー」「今年も楽しませて頂きました」「綺麗にしてくれて有難う」など言葉を頂きました。



◎館内案内=5月の連休中に写生大会受付、館内の案内等しました。

◎山岳図書資料整理・館内清掃

=4月20日オープニングセレモニーに向けて4月5日～14日まで図書資料の整理、本棚はじめ館内の清掃等をして開館準備に協力しました。

◎慎太郎祭自然観察班ガイドサポート=6月3日第55回慎太郎祭りが行われ自然観察班の支援をしました。

ゆきつばき通信編集室より

かなり私事、金環日食に金星日面通過にとバタバタとした最近でした。幸いかろうじて天気には恵まれた方で、どちらも見ることができました。今年の大きなところでは8月14日未明の金星食が残っています。似たような名前ですが、これは夜間の天体ショーでももちろん日食メガネ不要です。きれいな光景が見られることと思います。

梅雨に入りましたが、明ければ夏。今年の梅雨は短いけど雨も多いとこのうわさも。陽性の梅雨ですね。今号は夏行事のご案内と春の報告になります。

(丸山卓哉)

ゆきつばき通信 第153号

発行/大町山岳博物館友の会 平成24年6月15日

〒398-0002 長野県大町市大町 8056-1

大町山岳博物館内 山博友の会事務局 Tel/Fax 0261-23-6334

会費振替口座番号 00550-2-24194 加入者名 山博友の会